

2017 年度 経済学史学会国際情報発信力向上のための
海外派遣プログラム 募集要項(追加募集)

1. 目的

学会員(特に若手会員)の研究成果を海外に積極的に発信し、経済学史学会の国際的認知度を高めるとともに、『経済学史研究』などの専門誌への英語論文の投稿を促すため。

2. 応募資格

①若手枠 2017 年 4 月 10 日時点の年齢が満 40 歳未満で、2017 年 4 月 10 日から 2018 年 3 月 31 日までに海外の学会か研究会で報告し帰国予定の会員。国内開催の国際学会も対象とする。

②一般枠 上記以外の会員で、2017 年 4 月 10 日から 2018 年 3 月 31 日までに海外の学会か研究会で報告し帰国予定の会員。国内開催の国際学会も対象とする。

※支援を受けた会員は、報告後 1 年以内に『経済学史研究』をはじめとする専門誌または英文論集に、英語による論文投稿(単著または共著)を行うことが義務づけられます。若手枠以外に一般枠を設けますが、応募者多数の場合は若手を優先します。

3. 支援内容

渡航費、学会参加費、宿泊費、および英文校閲費の実費など、2017 年度中に発生した費用(上限 1 人につき 30 万円の予定)。

4. 募集人員 若干名

5. 応募締切 2017 年 7 月 25 日(火)(必着、余裕をもって応募して下さい)

6. 送付書類等

①申請書(学会ホームページより書式をダウンロードして記入して下さい)

②報告する学会等の案内またはプログラム(PDF 書類または URL)

③英語(500 ワード程度)による報告要旨(書式自由)

④報告用の論文(既にある場合)(書式自由)

*以上の 4 点を電子メールに添付し、下記の宛先(久保企画交流委員長、村田企画交流委員と伊藤事務局補佐)に同報送付して下さい。

E-mail: kuboshin[at]kwansei.ac.jp(久保 真)

murata-k[at]shimonoseki-cu.ac.jp(村田和博)

seiichiro[at]mtj.biglobe.ne.jp(伊藤誠一郎)

7. 選考方法と結果発表

*選考は企画交流委員会・常任幹事会で行い、選考結果を8月末に申請者に通知する。採択者については『経済学史学会ニュース』(2018年1月号)に公表する。

*付記 この件に関する問い合わせ先

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155

関西学院大学経済学部 久保真研究室宛 経済学史学会・企画交流委員会

電子メール:kuboshin[at]kwansei.ac.jp